

探究する扇小

～自主学習ノート～

五年生の探究です。アルパカについて、探究している子です。いつ、どんな時に関心を持ったのか、とても興味があります。続けてほしい。

〈計画〉

アルパカについて!!

〈テスト〉

アルパカ

アルパカは、南アメリカ大陸原産の家畜の1種である。

アルパカは、ラクダ科のビクーニヤ属またはラマ属に属する。

アルパカは極めて良質な体毛を見えており、古来、衣類を始めとする生活用品への体毛の加工利用を品種改良の目的だった。

アルパカは南アメリカ大陸の特にペル南部、またそれに接するボリビア、アルゼンチン北部の海拔およそ3500m～5000mのアンデス湿潤高原地帯で放牧されている。アンデス地方では、アルパカはインカ帝国時代より家畜として飼育

されていた。

〈ぶんせき〉

続き!!

〈練習〉

アルパカは現在はアメリカ、ヨーロッパ、オーストラリア、ニュージーランドでも飼育されている。アルゼンチン南部など南アメリカ南部には、ほとんどいない。

体長は約2mで、体高(かた高)約0.9～1m(90cm～100cm)

体長は約50～55kg

ビクーニヤよりやや大きく、グアナコより少し小さい。重さは、ラマの半分ほどの重さ。一夫多妻性である。

〈ふりかえり〉

アルパカが一夫多妻性なことにおどろいた!!